



NICU から退院されるお子さんとご家族の方へ

お生まれになってはじめてお家に帰られるお子さんとご家族の方に、お住いの地域ではさまざまな育児支援サポートがあります。また院内にも入院中から退院後までさまざまなスタッフがお手伝いをしています。下記は、院内相談窓口や地域の支援情報のご案内です。

病院内での相談先

- 保健福祉相談窓口（保健師または相談員が対応、会計のならば7番窓口/8：30～17：15/土日祝除く）
入院中や退院後のことなどの相談窓口です。お話の内容によって、お住いの地域の情報をご案内したり院内関係職種へつなぐお手伝いをしています。
- ソーシャルワーカー
院内関係職種やお住いの地域と連携し安心してご自宅生活が送れるよう個別に関わらせていただきます。
- 退院支援看護師
主に医療的ケアがあるお子さんが退院される際に、訪問診療や訪問看護への橋渡しを行っています。

お住いの地域でのサポート

- 保健師
お住いの市区町村役所に「地区担当保健師」がいます。育児一般に関する相談、お住いの地域の育児支援（サービス）の情報提供、ごきょうだいのこと、お母さまの健康管理などさまざまな場面で力になってくれます。また多くの地域で就学前まで相談ができ、年齢や発達に応じ療育機関の紹介なども対応してくれています。
- 訪問看護
ご自宅で、医療ケアがあるお子さんのケアを中心にサポートしてくれます。制度上、週3回まで利用可能です。費用は、健康保険と乳児医療証をお持ちの間は、交通費負担のみとなります。ごきょうだいの幼稚園のお迎えの間（30分程度）、赤ちゃんとお留守番をしてくれるところもあります。
- おもな育児支援サービス ※地域によって利用できるサービスがこととなります。
 - ・ファミリーサポート
保育施設まで送迎、保育施設終了後やきょうだい行事の間のあずかりのなどで支援を受けることができます。事前登録が必要で、1時間800円程度の負担が発生する自治体が多いです。
 - ・育児支援ヘルパー
自治体により実施の有無や、サービス内容が異なります。
例) 横浜市の産前産後支援ヘルパー
(家事・育児支援/一回2時間1500円・20回迄・生後5カ月未満)

お話を伺いながら一緒に退院後の生活をイメージし、支援先へつなげるお手伝いをしています。いつでも病棟看護師へお声かけください。

2022年2月
地域連携・家族支援局